

事務事業評価シート  
(根室市新型コロナウイルス関連緊急経済対策展開計画事業)

主管課名(担当名)	教育総務課(学校教育担当)	事業年度	R2
事務事業名	令和2年度ICT機器整備事業(小学校)	事業番号	12764

1 施策体系(市新型コロナウイルス関連緊急経済対策展開計画)

施策体系との関連	施策区分	経済活動回復/フェーズ2
	施策目的	2.長期化への備えと社会変容への対応等

2 事務事業の概要と目的

対象 (交付対象者や対象施設など)	市内小学校・義務教育学校(前期課程)		
活動内容 (事業の概要や具体的な内容、方法など)	国が示した「GIGAスクール構想」の推進にあたり、「1人1台端末」の実現や、家庭でもつながる通信環境の整備等、ICTの活用により、すべての子どもたちの学びを保障するため、遠隔授業の早期環境整備を行う。		
意図 (取組みに当たって期待される成果など)	新型コロナウイルス感染症の拡大による全国一斉の学校臨時休業を受け、国が令和4年度までに実施予定の1人1台の端末整備とそれに伴う通信環境などの整備を、令和2年度に前倒しして実施し、再度の感染拡大による臨時休業による子どもの学びを止めないことを目指すと同時に、平時において通常の授業で活用することにより学力向上を図る。		
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営(市が直接実施) <input type="checkbox"/> 補助(民間等に補助) <input type="checkbox"/> 委託(民間等に委託) <input type="checkbox"/> その他		
事業費(単位:千円)	予算額	決算額	説明
	73,450千円	70,479千円	・需用費:4,802千円(液晶保護フィルム等) ・役務費:5,606千円(通信料、セットアップ料) ・工事費:24,750千円(電源改修工事) ・備品購入費:34,628千円(タブレット等) ・解約金:693千円(モバイルルーター解約金) 財源:情報機器整備費補助金 ふるさと応援・新型コロナウイルス感染症対策基金
内訳	国道支出金	31,905千円	31,749千円
	その他特定財源	41,545千円	38,730千円
	一般財源		

3 事務事業の効果検証・評価等

ア. 活動指標	指標名	目標値	実績値
	児童用ICT端末の整備	1人1台(100%)	1人1台(100%)
	端末専用充電保管庫の整備	8校	8校
イ. 検証手段・方法	<input type="checkbox"/> アンケート調査 <input type="checkbox"/> 実地調査 <input checked="" type="checkbox"/> 検証予定 <input type="checkbox"/> その他( ) 学力向上プロジェクト推進会議において、機器整備による効果や課題等について検証予定。		
ウ. 評価 (意図する成果に有効に結びついたか、経済への波及効果など)	■結びついている <input type="checkbox"/> 一部結びついている <input type="checkbox"/> 結びついていない 新型コロナウイルス感染症等により臨時休業を行う場合においても、ICT機器を活用した双方向通信による学習支援を行うことで、学びの保障に繋がることが期待できる。また、全ての機器の発注は市内業者に行ったことで、受注機会の確保が図られ、市中経済に効果を上げている。		
エ. 課題 (取組みにおける課題・問題点、原因の分析など)	■ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input type="checkbox"/> ない ICT機器を効果的に活用するため、教職員に対し、ICTを活用した指導方法や操作方法等に関する研修を充実させる必要がある。		

4 事務事業の今後の方向性

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 見直しのうえで継続 <input checked="" type="checkbox"/> 完了(令和3年3月) 新型コロナウイルス感染症により学校の臨時休業が再び行われた場合においても、遠隔による学習指導など、児童生徒の学びの保障を検討して参りたい。
--------	---

作成年月日

令和3年6月

事務事業評価シート  
(根室市新型コロナウイルス関連緊急経済対策展開計画事業)

主管課名(担当名)	教育総務課(学校教育担当)	事業年度	R2
事務事業名	令和2年度ICT機器整備事業(中学校)	事業番号	12765

1 施策体系(市新型コロナウイルス関連緊急経済対策展開計画)

施策体系との関連	施策区分	経済活動回復/フェーズ2
	施策目的	2.長期化への備えと社会変容への対応等

2 事務事業の概要と目的

対象 (交付対象者や対象施設など)	市内中学校・義務教育学校(後期課程)		
活動内容 (事業の概要や具体的な内容、方法など)	国が示した「GIGAスクール構想」の推進にあたり、「1人1台端末」の実現や、家庭でもつながる通信環境の整備等、ICTの活用により、すべての子どもたちの学びを保障するため、遠隔授業の早期環境整備を行う。		
意図 (取組みに当たって期待される成果など)	新型コロナウイルス感染症の拡大による全国一斉の学校臨時休業を受け、国が令和4年度までに実施予定の1人1台の端末整備とそれに伴う通信環境などの整備を、令和2年度に前倒しして実施し、再度の感染拡大による臨時休業による子どもの学びを止めないことを目指すと同時に、平時において通常の授業で活用することにより学力向上を図る。		
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営(市が直接実施) <input type="checkbox"/> 補助(民間等に補助) <input type="checkbox"/> 委託(民間等に委託) <input type="checkbox"/> その他		
事業費(単位:千円)	予算額	決算額	説明
	49,141千円	40,869千円	・需用費:2,910千円(液晶保護フィルム等) ・役務費:2,958千円(通信料、セットアップ料) ・工事費:11,000千円(電源改修工事) ・備品購入費:23,695千円(タブレット等) ・解約金:306千円(モバイルルーター解約金) 財源:情報通信ネットワーク環境施設整備費補助金・情報機器整備費補助金 ふるさと応援・新型コロナウイルス感染症対策基金
内訳	国道支出金	18,367千円	17,090千円
	その他特定財源	30,774千円	23,779千円
	一般財源		

3 事務事業の効果検証・評価等

	指標名	目標値	実績値
ア.活動指標	生徒用ICT端末の整備	1人1台(100%)	1人1台(100%)
	端末専用充電保管庫の整備	7校	7校
イ.検証手段・方法	<input type="checkbox"/> アンケート調査 <input type="checkbox"/> 実地調査 <input checked="" type="checkbox"/> 検証予定 <input type="checkbox"/> その他( )		
	学力向上プロジェクト推進会議において、ICT機器の整備による効果や課題等について検証予定。		
ウ.評価 (意図する成果に有効に結びついたか、経済への波及効果など)	<input checked="" type="checkbox"/> 結びついている <input type="checkbox"/> 一部結びついている <input type="checkbox"/> 結びついていない		
	新型コロナウイルス感染症等により臨時休業を行う場合においても、ICT機器を活用した双方向通信による学習支援を行うことで、学びの保障に繋がることが期待できる。また、全ての機器の発注は市内業者に行ったことで、受注機会の確保が図られ、市中経済に効果を上げている。		
エ.課題 (取組みにおける課題・問題点、原因の分析など)	<input checked="" type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input type="checkbox"/> ない		
	ICT機器を効果的に活用するため、教職員に対し、ICTを活用した指導方法や操作方法等に関する研修を充実させる必要がある。		

4 事務事業の今後の方向性

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 見直しのうえで継続 <input checked="" type="checkbox"/> 完了(令和3年3月)
	新型コロナウイルス感染症により学校の臨時休業が再び行われた場合においても、遠隔による学習指導など、児童生徒の学びの保障を検討して参りたい。

作成年月日

令和3年6月

**事務事業評価シート**  
(根室市新型コロナウイルス関連緊急経済対策展開計画事業)

主管課名(担当名)	教育総務課(学校教育担当)	事業年度	R2
事務事業名	ICT教育環境整備事業(小学校)	事業番号	12764

**1 施策体系(市新型コロナウイルス関連緊急経済対策展開計画)**

施策体系との関連	施策区分	経済活動回復/フェーズ2
	施策目的	2.長期化への備えと社会変容への対応等

**2 事務事業の概要と目的**

対象 (交付対象者や対象施設など)	市内小学校・義務教育学校(前期課程)		
活動内容 (事業の概要や具体的な内容、方法など)	GIGAスクール構想の早期実現に向けて、円滑な利用を実現するための運用管理、システム構築及び使用マニュアルの作成に係る専門知識を有した、ICT技術者(GIGAスクールサポーター)の配置する。		
意図 (取組みに当たって期待される成果など)	GIGAスクールサポーターの配置により、システムの構築及び使用マニュアルの作成、使用研修等を行い、ICT機器の円滑な導入と効果的な使用方法の普及が図られる。		
実施方法	<input type="checkbox"/> 直営(市が直接実施) <input type="checkbox"/> 補助(民間等に補助) <input checked="" type="checkbox"/> 委託(民間等に委託) <input type="checkbox"/> その他		
事業費(単位:千円)	予算額	決算額	説明 GIGAスクールサポーター業務委託料: 2,666,400円
	2,667千円	2,667千円	
内訳	国道支出金	2,667千円	財源: 情報機器整備費補助金 地方創生臨時交付金
	その他特定財源		
	一般財源		

**3 事務事業の効果検証・評価等**

	指標名	目標値	実績値
ア. 活動指標	GIGAスクールサポーターの配置	1名	1名
イ. 検証手段・方法	<input type="checkbox"/> アンケート調査 <input type="checkbox"/> 実地調査 <input checked="" type="checkbox"/> 検証予定 <input type="checkbox"/> その他( )		
	サポーターの配置による効果や評価等を学校に聞き取りの上、検証する。		
ウ. 評価 (意図する成果に有効に結びついたか、経済への波及効果など)	■結びついている <input type="checkbox"/> 一部結びついている <input type="checkbox"/> 結びついていない		
	ICT機器のシステム構築及び設定、使用方法の講習が着実に実行されており、ICTを活用した学習指導に効果を上げている。		
エ. 課題 (取組みにおける課題・問題点、原因の分析など)	<input type="checkbox"/> ある <input checked="" type="checkbox"/> 一部ある <input type="checkbox"/> ない		
	1名のGIGAスクールサポーターにより全校への支援を行っており、体制の充実に向け検討が必要である。		

**4 事務事業の今後の方向性**

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 見直しのうえで継続 <input checked="" type="checkbox"/> 完了(令和3年3月)
	新型コロナウイルス感染症対策に伴い、GIGAスクール構想が加速化していることから、国の動向を注視した上で、引き続き、学校におけるICT環境の充実を図って参りたい。

作成年月日

令和3年6月

**事務事業評価シート**  
(根室市新型コロナウイルス関連緊急経済対策展開計画事業)

主管課名(担当名)	教育総務課(学校教育担当)	事業年度	R2
事務事業名	ICT教育環境整備事業(中学校)	事業番号	12765

**1 施策体系(市新型コロナウイルス関連緊急経済対策展開計画)**

施策体系との関連	施策区分	経済活動回復/フェーズ2
	施策目的	2.長期化への備えと社会変容への対応等

**2 事務事業の概要と目的**

対象 (交付対象者や対象施設など)	市内中学校・義務教育学校(後期課程)		
活動内容 (事業の概要や具体的な内容、方法など)	GIGAスクール構想の早期実現に向けて、円滑な利用を実現するための運用管理、システム構築及び使用マニュアルの作成に係る専門知識を有した、ICT技術者(GIGAスクールサポーター)を配置する。		
意図 (取組みに当たって期待される成果など)	GIGAスクールサポーターの配置により、システムの構築及び使用マニュアルの作成、使用研修等を行い、ICT機器の円滑な導入と効果的な使用方法の普及が図られる。		
実施方法	<input type="checkbox"/> 直営(市が直接実施) <input type="checkbox"/> 補助(民間等に補助) <input checked="" type="checkbox"/> 委託(民間等に委託) <input type="checkbox"/> その他		
事業費(単位:千円)	予算額	決算額	説明 GIGAスクールサポーター業務委託料: 1,332,980円
	1,333千円	1,333千円	
内訳	国道支出金	1,333千円	財源: 情報機器整備費補助金 地方創生臨時交付金
	その他特定財源		
	一般財源		

**3 事務事業の効果検証・評価等**

	指標名	目標値	実績値
ア. 活動指標	GIGAスクールサポーターの配置	1名	1名
イ. 検証手段・方法	<input type="checkbox"/> アンケート調査 <input type="checkbox"/> 実地調査 <input checked="" type="checkbox"/> 検証予定 <input type="checkbox"/> その他( ) サポーターの配置による効果や評価等を学校に聞き取りの上、検証する。		
ウ. 評価 (意図する成果に有効に結びついたか、経済への波及効果など)	■結びついている <input type="checkbox"/> 一部結びついている <input type="checkbox"/> 結びついていない ICT機器のシステム構築及び設定、使用方法の講習が着実に実行されており、ICTを活用した学習指導に効果を上げている。		
	□ある <input checked="" type="checkbox"/> 一部ある <input type="checkbox"/> ない		
エ. 課題 (取組みにおける課題・問題点、原因の分析など)	1名のGIGAスクールサポーターにより全校への支援を行っており、体制の充実に向け検討が必要である。		

**4 事務事業の今後の方向性**

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 見直しのうえで継続 <input checked="" type="checkbox"/> 完了(令和3年3月)
	新型コロナウイルス感染症対策に伴い、GIGAスクール構想が加速化していることから、国の動向を注視した上で、引き続き、学校におけるICT環境の充実を図って参りたい。

作成年月日

令和3年6月

**事務事業評価シート**  
(根室市新型コロナウイルス関連緊急経済対策展開計画事業)

主管課名(担当名)	教育総務課(学校教育担当)	事業年度	R2
事務事業名	ICT活用教育環境整備事業	事業番号	12875

**1 施策体系(市新型コロナウイルス関連緊急経済対策展開計画)**

施策体系との関連	施策区分	経済活動回復/フェーズ2
	施策目的	2.長期化への備えと社会変容への対応等

**2 事務事業の概要と目的**

対象 (交付対象者や対象施設など)	北海道根室高等学校生徒及び教員等、小中学校、義務教育学校の教員		
活動内容 (事業の概要や具体的な内容、方法など)	根室高等学校への長期的な視点に立った教育環境の支援・振興を図るため、高校生及び新入生に対し、ICT機器端末を「北海道根室高等学校教育振興会」から貸与するとともに、小中学校教員用ICT機器端末等の整備を支援する。 【整備内容】 ・高校生へのノートPCの貸与 生徒493名分 ・教員へのノートPCの貸与 教員55名分 ・次年度新入学予定へのノートPCの貸与 生徒162名分 ・大型ディスプレイ(6台) ・小中学校管理職用タブレット端末・周辺機器の整備 26台分		
意図 (取組みに当たって期待される成果など)	当市唯一の後期中等教育機関である北海道根室高等学校において、当市の子どものためのICT教育における学びの保障を途切れることなく継続する。		
実施方法	<input type="checkbox"/> 直営(市が直接実施) <input checked="" type="checkbox"/> 補助(民間等に補助) <input type="checkbox"/> 委託(民間等に委託) <input type="checkbox"/> その他		
事業費(単位:千円)	予算額	決算額	説明
	129,250千円	117,966千円	消耗品費:3,666千円(管理職用iPadケース等) 手数料:85千円(管理職用iPad設定料) 備品購入費:1,508千円(管理職用iPad) 北海道根室高等学校教育振興会負担金:112,707千円
内訳	国道支出金	129,250千円	117,966千円
	その他特定財源		
	一般財源		
			財源:地方創生臨時交付金

**3 事務事業の効果検証・評価等**

	指標名	目標値	実績値
ア. 活動指標	高校生へのノートPCの貸与(生徒493名)	1人1台(100%)	1人1台(100%)
	大型ディスプレイの配備	6台	6台
イ. 検証手段・方法	<input type="checkbox"/> アンケート調査 <input checked="" type="checkbox"/> 実地調査 <input type="checkbox"/> 検証予定 <input type="checkbox"/> その他( )		
	令和3年2月に根室高校の生徒による根室の未来について取りまとめた企画書の発表会において、企画書の作成に貸与したPCを有効に活用した旨の報告がされた。また、北海道根室高等学校教育振興会で導入後の状況や効果等について、学校長への聞き取りにより検証を行う。		
ウ. 評価 (意図する成果に有効に結びついたか、経済への波及効果など)	■結びついている <input type="checkbox"/> 一部結びついている <input type="checkbox"/> 結びついていない ICT機器端末の整備により、ICT機器を活用した学習が可能となり、高校の教育環境の充実が図られたとともに、ICT利活用能力が向上することにより、将来、社会で活躍する人材の育成に寄与していると考えられる。また、貸与した端末の調達については、全て市内業者から調達できたため、市中経済への波及効果に寄与することができた。		
エ. 課題 (取組みにおける課題・問題点、原因の分析など)	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない 将来のまちづくりを担う人材輩出に繋げるため、ICT活用教育環境整備の更なる拡充及び継続的な支援を図る。		

**4 事務事業の今後の方向性**

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 見直しのうえで継続 <input checked="" type="checkbox"/> 完了(令和3年3月)
	教育振興会において、今後の取組・方向性を検討することとなるが、学びの継続性を維持できるよう、次年度以降も新入生へノートパソコンを新規貸与するとともに、生徒の資格取得支援、中高連携等も含め、地域の子どもの幼保小中高が一体となって推進するための取り組みに見直し継続していきたい。

作成年月日

令和3年6月

**事務事業評価シート**  
(根室市新型コロナウイルス関連緊急経済対策展開計画事業)

主管課名(担当名)	社会教育課(社会教育担当)	事業年度	R2
事務事業名	地域学習補助事業	事業番号	12863

**1 施策体系(市新型コロナウイルス関連緊急経済対策展開計画)**

施策体系との関連	施策区分	経済活動回復/フェーズ2
	施策目的	2.長期化への備えと社会変容への対応等

**2 事務事業の概要と目的**

対象 (交付対象者や対象施設など)	根室市の小・中・高校生		
活動内容 (事業の概要や具体的な内容、方法など)	新型コロナウイルス感染症の感染拡大による緊急事態宣言を受け、市内全小中高校が休校となったが、「子どもたちの学びを止めず、故郷の豊かさを実感できる学習素材の充実を図る」ことを目的に教育委員会YouTubeチャンネルを開設し、動画による学習機会の提供をする。また、学校再開後についても、教育委員会の組織機構を横断的にまとめたワーキンググループを発足させ、YouTube投稿用及び学校用教材動画を制作し、学習教材としての活用を図る。 ○動画内容：教育関連動画・地域学習動画 ○YouTube投稿頻度：月2本程度、学習教材用動画：年5本		
意図 (取組みに当たって期待される成果など)	新型コロナウイルスの影響による臨時休校時の家庭における学習教材の提供と、市内全校に導入されたタブレット端末を用いた学習活動の充実に寄与する。		
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営(市が直接実施) <input type="checkbox"/> 補助(民間等に補助) <input type="checkbox"/> 委託(民間等に委託) <input type="checkbox"/> その他		
事業費(単位:千円)	予算額	決算額	説明
	1,552千円	1,333千円	機材の整備 ・ノートパソコン3台 865千円 ・ビデオカメラ 1台 128千円 ・その他動画編集機材等 340千円 計1,333千円
内 訳	国道支出金	1,552千円	
	その他特定財源		
	一般財源		・財源：地方創生臨時交付金

**3 事務事業の効果検証・評価等**

	指標名	目標値	実績値
ア. 活動指標	YouTube用動画制作本数	10本	8本
	学校教材用動画の制作本数	5本	2本
イ. 検証手段・方法	<input type="checkbox"/> アンケート調査 <input checked="" type="checkbox"/> 実地調査 <input type="checkbox"/> 検証予定 <input type="checkbox"/> その他( ) YouTubestudio(分析サイト)により視聴数、属性等分析を行い、対策を講じた。		
ウ. 評価 (意図する成果に有効に結びついたか、経済への波及効果など)	<input type="checkbox"/> 結びついている <input checked="" type="checkbox"/> 一部結びついている <input type="checkbox"/> 結びついていない 令和3年3月末で、公開動画は8本、総視聴回数2,782回、平均視聴回数348回であった。YouTubestudio(分析サイト)による視聴数等を用いて、動画内容充の実及び活用機会を増やすための対策をワーキンググループで検討し、市の事業等における動画の活用、SNS等での広報を行った結果、平均視聴回数が158回伸びたと考えられる。出前授業等接触・対面式の学習機会の提供が難しい状況が続く中、学習活動の充実に繋がる非接触・非対面式の学習教材を制作することができた。		
エ. 課題 (取組みにおける課題・問題点、原因の分析など)	<input checked="" type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input type="checkbox"/> ない 根室高校演劇部の動画の視聴回数が他の動画と比べ常に伸び続けている傾向があることから、市民の動画参加と視聴回数との関連性が強いと考えられ、市民参加の動画の充実が課題である。また、「故郷の豊かさを実感できる学習素材の充実」のためには、教育委員会だけでなく、他部署及び他機関と連携し、様々な方面からアプローチする動画制作がまだまだ必要である。		

**4 事務事業の今後の方向性**

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 見直しのうえで継続 <input checked="" type="checkbox"/> 完了(令和3年3月)
	引き続き、「子どもたちの学びを止めず、故郷の豊かさを実感できる学習素材の充実を図る」ことを目的に教育委員会YouTubeチャンネルにて、動画による学習機会の提供を図って参りたい。

作成年月日

令和3年6月

事務事業評価シート  
(根室市新型コロナウイルス関連緊急経済対策展開計画事業)

主管課名(担当名)	教育総務課(学校教育担当)	事業年度	R2
事務事業名	感染症等対策環境整備事業(適応指導教室)	事業番号	12885

1 施策体系(市新型コロナウイルス関連緊急経済対策展開計画)

施策体系との関連	施策区分	経済活動回復/フェーズ2
	施策目的	2.長期化への備えと社会変容への対応等

2 事務事業の概要と目的

対象 (交付対象者や対象施設など)	適応指導教室「ふれあいくらぶ弥生」			
活動内容 (事業の概要や具体的な内容、方法など)	児童生徒1人1台の端末整備が完了後、不登校対策のため開設している適応指導教室「ふれあいくらぶ弥生」において、学校から貸与するiPadを教室内で活用するためのネットワーク環境の整備を図る。			
意図 (取組みに当たって期待される成果など)	不登校児童生徒がICTを活用した学習を行うことで、学校で行われる学習指導と同様の内容が受け取ることが可能となり、不登校児童生徒に対する学びの保障に繋がる。			
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営(市が直接実施) <input type="checkbox"/> 補助(民間等に補助) <input type="checkbox"/> 委託(民間等に委託) <input type="checkbox"/> その他			
事業費(単位:千円)	予算額	決算額	説明 ・備品購入費:159,280円 財源:ふるさと応援・新型コロナウイルス感染症対策基金	
	245千円	160千円		
内訳	国庫支出金			
	その他特定財源	245千円		160千円
	一般財源			

3 事務事業の効果検証・評価等

	指標名	目標値	実績値
ア. 活動指標	適応指導教室のWi-Fi環境の整備	1ヶ所	1ヶ所
	指導員用端末の整備	1台	1台
イ. 検証手段・方法	<input type="checkbox"/> アンケート調査 <input checked="" type="checkbox"/> 実地調査 <input type="checkbox"/> 検証予定 <input type="checkbox"/> その他( )		
ウ. 評価 (意図する成果に有効に結びついたか、経済への波及効果など)	<input checked="" type="checkbox"/> 結びついている <input type="checkbox"/> 一部結びついている <input type="checkbox"/> 結びついていない		
	ICT環境の整備により、iPadを利用した学習資料の受け取りやインターネットを利用した調べもの学習のほか、オンラインでの授業参加にも対応できる体制が整備された。また、環境整備後においては、不登校児童生徒に対する学びの保障に繋がった。		
エ. 課題 (取組みにおける課題・問題点、原因の分析など)	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない		
	特になし		

4 事務事業の今後の方向性

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 見直しのうえで継続 <input checked="" type="checkbox"/> 完了(令和2年12月)
	今後も、不登校児童生徒に対する支援等について対応して参りたい。

作成年月日

令和3年6月

**事務事業評価シート**  
(根室市新型コロナウイルス関連緊急経済対策展開計画事業)

主管課名(担当名)	社会教育課(社会教育担当)	事業年度	R2
事務事業名	感染症等対策環境整備事業(青少年相談室)	事業番号	12887

**1 施策体系(市新型コロナウイルス関連緊急経済対策展開計画)**

施策体系との関連	施策区分	経済活動回復/フェーズ2
	施策目的	2.長期化への備えと社会変容への対応等

**2 事務事業の概要と目的**

対象 (交付対象者や対象施設など)	根室市青少年相談室		
活動内容 (事業の概要や具体的な内容、方法など)	根室市青少年相談室では、悩みを抱える青少年やその保護者との相談方法として、これまででは電話相談と併せ、訪問・来室での対面による相談・指導を行って来たが、新型コロナウイルス感染予防の観点から、相談員用PCの整備や通信速度の向上が図られたことで、メール等を活用しての相談受付や相談者の状況確認、各関係機関との情報交換及び情報提供等、相談業務の一層の拡充が図られた。 ○電話回線の改修：ADSL回線から光回線に変更し、通信速度の向上を図る。 ○青少年教育相談員の情報端末機器の整備：メール等を活用した相談業務の拡充		
意図 (取組みに当たって期待される成果など)	新型コロナウイルスの感染リスクの低減を図り、併せて、相談方法の拡充による相談しやすい環境を整備する。		
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営(市が直接実施) <input type="checkbox"/> 補助(民間等に補助) <input type="checkbox"/> 委託(民間等に委託) <input type="checkbox"/> その他		
事業費(単位:千円)	予算額	決算額	説明
	181千円	116千円	
内訳	国道支出金		財源:ふるさと応援・新型コロナウイルス感染症対策基金
	その他特定財源	181千円	
一般財源			

**3 事務事業の効果検証・評価等**

	指標名	目標値	実績値
ア.活動指標	ICT環境の整備	一式	一式
イ.検証手段・方法	<input type="checkbox"/> アンケート調査 <input checked="" type="checkbox"/> 実地調査 <input type="checkbox"/> 検証予定 <input type="checkbox"/> その他( ) 相談員用PCが整備されたことに伴い、メール等を活用した相談業務体制の拡充を図りました。令和2年度におけるメール等を活用した相談件数の実績はゼロでありましたが、今後も引き続きメール等を活用した相談業務体制を継続活用して参ります。		
ウ.評価 (意図する成果に有効に結びついたか、経済への波及効果など)	<input checked="" type="checkbox"/> 結びついている <input type="checkbox"/> 一部結びついている <input type="checkbox"/> 結びついていない ICT環境整備がされたことにより、メール等を活用した相談業務や関係団体との情報交換、情報共有を行うことができています。		
エ.課題 (取組みにおける課題・問題点、原因の分析など)	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない ICT環境が構築されたことから、今後、運用しながら課題や問題点の洗い出し及び分析を行う。		

**4 事務事業の今後の方向性**

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 見直しのうえで継続 <input checked="" type="checkbox"/> 完了(令和2年12月) 引き続き、新型コロナウイルス感染防止対策を講じながら相談業務にあたるものとし、加えて、ICTを活用して悩みを抱える青少年やその保護者等からの相談環境の充実に努める。
--------	---

作成年月日

令和3年6月



**事務事業評価シート**  
(根室市新型コロナウイルス関連緊急経済対策展開計画事業)

主管課名(担当名)	教育総務課(学校教育担当)	事業年度	R4
事務事業名	幼保小中高教育連携事業(高校PC)	事業番号	12882

**1 施策体系(市新型コロナウイルス関連緊急経済対策展開計画)**

施策体系との関連	施策区分	経済活動回復/フェーズ2
	施策目的	2.長期化への備えと社会変容への対応等

**2 事務事業の概要と目的**

対象 (交付対象者や対象施設など)	北海道根室高等学校生徒		
活動内容 (事業の概要や具体的な内容、方法など)	根室高等学校への長期的な視点に立った教育環境の支援・振興を図るため、新入生に対し、ICT機器端末を「北海道根室高等学校教育振興会」から貸与する。 <b>【整備内容】</b> <ul style="list-style-type: none"><li>令和5年度新入学生へのノートPCの貸与 生徒194名分</li><li>故障等対応等予備機購入分 15台分</li></ul>		
意図 (取組みに当たって期待される成果など)	当市唯一の後期中等教育機関である北海道根室高等学校において、当市の子どもたちのICT教育における学びの保障を途切れることなく継続する。		
実施方法	<input type="checkbox"/> 直営(市が直接実施) <input checked="" type="checkbox"/> 補助(民間等に補助) <input type="checkbox"/> 委託(民間等に委託) <input type="checkbox"/> その他		
事業費(単位:千円)	予算額	決算額	説明 北海道根室高等学校教育振興会負担金
	43,358千円	40,075千円	
内訳	国道支出金	21,679千円	財源:地方創生臨時交付金 ふるさと応援・新型コロナウイルス感染症対策基金
	その他特定財源	21,679千円	
	一般財源		

**3 事務事業の効果検証・評価等**

	指標名	目標値	実績値
ア. 活動指標	高校生へのノートPCの貸与数	1人1台(100%)	1人1台(100%)
イ. 検証手段・方法	<input type="checkbox"/> アンケート調査 <input checked="" type="checkbox"/> 実地調査 <input type="checkbox"/> 検証予定 <input type="checkbox"/> その他( ) 北海道根室高等学校教育振興会において、導入後の活用状況や効果等について、学校長への聞き取りにより検証を行う。		
ウ. 評価 (意図する成果に有効に結びついたか(結びつくか)、経済への波及効果など)	■結びついている <input type="checkbox"/> 一部結びついている <input type="checkbox"/> 結びついていない 令和3年2月及び令和4年2月、貸与したPCを有効活用し作成した「根室の未来についての提言書」の提出があり、令和3年度の発表にあたっては、高校からのオンライン提言とするなど、コロナ禍におけるICT機器を有効活用した学習が行われている。		
エ. 課題 (取組みにあたり課題・問題点、原因の分析など)	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない 将来の街づくりを担う人材輩出に繋げるため、ICT活用教育環境整備の更なる拡充及び継続的な支援を図る。		

**4 事務事業の今後の方向性**

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 見直しのうえで継続 <input checked="" type="checkbox"/> 完了(令和5年3月) 教育振興会において今後の取組・方向性を検討することとなるが、学びの継続性を維持できるよう、次年度以降も新入生へのノートパソコンを新規貸与するとともに、生徒の資格取得支援、中高連携等も含め、地域の子供を幼保小中高が一体となって推進するための取組みを継続していきたい。
--------	--

作成年月日

令和5年9月

**事務事業評価シート**  
(根室市新型コロナウイルス関連緊急経済対策展開計画事業)

主管課名(担当名)	教育総務課(学校教育担当)	事業年度	R4
事務事業名	ICT教育環境整備事業(小学校)	事業番号	12764

**1 施策体系(市新型コロナウイルス関連緊急経済対策展開計画)**

施策体系との関連	施策区分	経済活動回復/フェーズ2
	施策目的	2.長期化への備えと社会変容への対応等

**2 事務事業の概要と目的**

対象 (交付対象者や対象施設など)	市内小学校・義務教育学校(前期課程)		
活動内容 (事業の概要や具体的な内容、方法など)	一人一台端末環境による教育環境が展開される中、学校現場においては、端末・ネットワークトラブルへの対応や、各種設定業務への対応等、ICT環境の円滑な運用を支える「運用面の支援」の更なる充実が求められていることから、民間事業者を活用し、幅広く学校のICT運用を支援する。		
意図 (取組みに当たって期待される成果など)	専門的なノウハウを有する民間業者を、市内全小学校及び義務教育学校に派遣することにより、ICT機器の円滑な運用と効果的な使用方法の普及が図られる。		
実施方法	<input type="checkbox"/> 直営(市が直接実施) <input type="checkbox"/> 補助(民間等に補助) <input checked="" type="checkbox"/> 委託(民間等に委託) <input type="checkbox"/> その他		
事業費(単位:千円)	予算額	決算額	説明 ICT支援業務委託料:3,840,000円 財源:情報機器整備費補助金 ふるさと応援・新型コロナウイルス感染症対策基金
	3,840千円	3,840千円	
内訳	国道支出金	1,920千円	1,280千円
	その他特定財源	1,920千円	2,560千円
	一般財源		

**3 事務事業の効果検証・評価等**

	指標名	目標値	実績値
ア.活動指標	ICT支援を活用する学校	8校	8校
イ.検証手段・方法	<input type="checkbox"/> アンケート調査 <input type="checkbox"/> 実地調査 <input checked="" type="checkbox"/> 検証予定 <input type="checkbox"/> その他( ) ICT支援業務による効果や評価等を学校に聞き取りの上、検証する。		
ウ.評価 (意図する成果に有効に結びついたか(結びつくか)、経済への波及効果など)	■結びついている <input type="checkbox"/> 一部結びついている <input type="checkbox"/> 結びついていない		
	国のGIGAスクール構想の加速化により、ICT機器システム構築及び設定、使用方法の講習が着実に進められ、ICTを活用した学習指導に効果をあげていることから、より効果的な機器を活用した授業を進める。		
エ.課題 (取組みにあたり課題・問題点、原因の分析など)	<input type="checkbox"/> ある <input checked="" type="checkbox"/> 一部ある <input type="checkbox"/> ない ICT支援業務内容は、授業計画の作成支援から端末のアップデートまで多岐にわたることから、体制の充実に向け検討が必要である。		

**4 事務事業の今後の方向性**

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 見直しのうえで継続 <input checked="" type="checkbox"/> 完了(令和5年3月)
	新型コロナウイルス感染症対策に伴い、GIGAスクール構想が加速化していることから、国の動向を注視した上で、引き続き、学校におけるICT環境の充実に図って参りたい。

作成年月日

令和5年9月

**事務事業評価シート**  
(根室市新型コロナウイルス関連緊急経済対策展開計画事業)

主管課名(担当名)	教育総務課(学校教育担当)	事業年度	R4
事務事業名	ICT教育環境整備事業(中学校)	事業番号	12765

**1 施策体系(市新型コロナウイルス関連緊急経済対策展開計画)**

施策体系との関連	施策区分	経済活動回復/フェーズ2
	施策目的	2.長期化への備えと社会変容への対応等

**2 事務事業の概要と目的**

対象 (交付対象者や対象施設など)	市内中学校・義務教育学校(後期課程)		
活動内容 (事業の概要や具体的な内容、方法など)	一人一台端末環境による教育環境が展開される中、学校現場においては、端末・ネットワークトラブルへの対応や、各種設定業務への対応等、ICT環境の円滑な運用を支える「運用面の支援」の更なる充実が求められていることから、民間事業者を活用し、幅広く学校のICT運用を支援する。		
意図 (取組みに当たって期待される成果など)	専門的なノウハウを有する民間業者を、市内全小学校及び義務教育学校に派遣することにより、ICT機器の円滑な運用と効果的な使用方法の普及が図られる。		
実施方法	<input type="checkbox"/> 直営(市が直接実施) <input type="checkbox"/> 補助(民間等に補助) <input checked="" type="checkbox"/> 委託(民間等に委託) <input type="checkbox"/> その他		
事業費(単位:千円)	予算額	決算額	説明 ICT支援業務委託料:1,440,000円 財源:情報機器整備費補助金 ふるさと応援・新型コロナウイルス感染症対策基金
	1,440千円	1,440千円	
内訳	国道支出金	720千円	480千円
	その他特定財源	720千円	960千円
	一般財源		

**3 事務事業の効果検証・評価等**

	指標名	目標値	実績値
ア.活動指標	ICT支援を活用する学校	6校	6校
イ.検証手段・方法	<input type="checkbox"/> アンケート調査 <input type="checkbox"/> 実地調査 <input checked="" type="checkbox"/> 検証予定 <input type="checkbox"/> その他( ) ICT支援業務による効果や評価等を学校に聞き取りの上、検証する。		
ウ.評価 (意図する成果に有効に結びついたか(結びつくか)、経済への波及効果など)	■結びついている <input type="checkbox"/> 一部結びついている <input type="checkbox"/> 結びついていない 国のGIGAスクール構想の加速化により、ICT機器システム構築及び設定、使用方法の講習が着実に進められ、ICTを活用した学習指導に効果をあげていることから、より効果的な機器を活用した授業を進める。		
エ.課題 (取組みにあたり課題・問題点、原因の分析など)	<input type="checkbox"/> ある <input checked="" type="checkbox"/> 一部ある <input type="checkbox"/> ない ICT支援業務内容は、授業計画の作成支援から端末のアップデートまで多岐にわたることから、体制の充実に向け検討が必要である。		

**4 事務事業の今後の方向性**

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 見直しのうえで継続 <input checked="" type="checkbox"/> 完了(令和5年3月) 新型コロナウイルス感染症対策に伴い、GIGAスクール構想が加速化していることから、国の動向を注視した上で、引き続き、学校におけるICT環境の充実に図って参りたい。
--------	---

作成年月日

令和5年9月